

建築物排出量削減計画書

(宛 先) 京 都 市 長	2023 年 8 月 22 日
住 所 (法人にあっては, 主たる事務所の所在地) 大阪府大阪市中央区平野町4-1-2 大阪ガスビル北館8階	氏名(法人にあっては, 名称及び代表名) 大阪ガス都市開発株式会社 代表取締役社長 友田 泰弘

京都市地球温暖化対策条例 ☐ 第49条第1項 ☐ 第49条第3項 ☒ 第52条第1項 ☐ 第52条第2項において準用する同条例第49条第3項 の規定により提出します。					
工 事 の 種 別		☒ 新築 ☐ 増築			
工事着工予定年月日		2023 年 9 月 1 日			
工事完了予定年月日		2025 年 3 月 31 日			
建築物 の概要	名 称	(仮称)京都市下京区清水町計画 新築工事			
	所 在 地	京都府京都市下京区河原町通松原上る清水町293-1			
	構 造	RC	階 数	地上11 階地下 0階	
	敷 地 面 積	269.53平方メートル	高 さ	30.98メートル	
	建 築 面 積	202.40平方メートル	床 面 積 の 合 計 (1棟増築の場合の 増築部分の床面積)	1939.18平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床 面積	住 宅	1939.18 平方メートル		
		ホ テ ル 等			
		病 院 等			
		物品販売業を営む 店舗等			
		事 務 所 等			
		学 校 等			
		飲 食 店 等			
		集 会 所 等			
工 場 等					
建築環境総合性能評価システムによる評価の結果		BEE値=1.5 (A)			
金融機関の融資制度を利用するための 受領確認書の交付について (販売を目的とした住宅を計画する場合のみ 記入すること)		☐ 希望する ☒ 希望しない			
設計者の住所及び氏名の公表について		☒ 公表可 ☐ 公表不可			

温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置	概要	要
☒ 外 壁 ， 屋 根 又 は 床 の 断 熱	屋根＝A種硬質ウレタンフォーム2種1号 外壁＝吹付硬質ウレタンフォームA種1H 床＝押出法ポリスチレンフォーム保温板3種b	
☒ 窓 の 断 熱 又 は 日 射 の 遮 蔽	Low-Eガラス 日射取得型	
☒ エネルギー消費効率の高い設備の導入	LED照明の導入	
☒ 再 生 可 能 エ ネ ル ギ ー の 利 用	太陽光パネルの設置	
☒ 環境への負荷が少ない材料の利用	内装材はほぼ全面的にF☆☆☆☆を使用	
☐ 地 域 産 木 材 の 利 用		
☒ 節 水 型 設 備 の 設 置	浴室水栓+節水型便器	
☐ 雨 水 ， 雑 排 水 等 の 利 用		
☒ 耐用年数が長い材料及び設備の利用	外装材にタイルを使用	
☐ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮		
☐ 緑 化 の 実 施		
☐ 電気自動車等の充電設備の設置		
☒ 宅 配 ボ ッ ク ス の 設 置	メールコーナーに設置	
☐ 代替フロン由来の温室効果ガス排出削減		
☐ そ の 他		

注1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容が分かる書類を添付してください。

3 この計画書は、建築物の棟ごとに作成してください。（敷地内増築、棟別新築の場合は、新築の扱いとなります）